

緊急連絡先 (氏名・住所・電話番号・メールアドレス)  
氏名 \_\_\_\_\_  
学籍番号 \_\_\_\_\_  
電話番号 (携帯) \_\_\_\_\_  
血液型 \_\_\_\_\_  
持病・アレルギー \_\_\_\_\_

## 大地震対策マニュアル 常時携帯

### ① 安全対策のながれ(大学内)



■災害時における大学からの情報・連絡  
授業の休講や再開、試験や行事の実施状況等については、大学HPまたはM-Portにてお知らせいたします。



① 大学への安否報告  
https://portal.andrew.ac.jp/dpr/sp/ヘアフテス  
またはQRコードを読み取りヘアフテス



② 大学への安否報告  
専用ヘアフリ(ユニパ)の場合  
左上のメニューバーから「ヘアフテス」をクリック

③ 避難場所等  
自宅が避難距離などで帰宅が不可能な場合、和泉市の指定避難場所(図)へ移動していただきます。(右図参照)

### ⑦ 大学への安否報告

### ② 備え

大阪府南部への影響が考えられる内陸直下型の「上町断層帯地震」や海溝型の「東南海・南海地震」など様々な地震の発生が危惧されていますが、桃山学院大学では、災害から学生および教職員等の生命および身体を保護するため、2005年に「防災マニュアル」を定めています。

「防災マニュアル」は大学ホームページの「防災への取り組み」の中に掲載しています。  
<http://www.andrew.ac.jp/info/action/bousai.html>

また、地震、台風、火災などの災害発生時の対応についても平素から心がけてください。

#### ■日頃からの防災

日頃から以下の点に留意し、友人・家族と共に情報の共有をすることが肝要です。

- 避難場所・避難経路の確認
- 保護者・友人との連絡方法の確認
- 非常用携行物・持出品の確認(食料含)
- 居住地・所在地での強度・耐震施行の確認



### ③ 避難場所等

本学ではメイングラウンドを災害時退避場所に指定していますので、各自で常日頃から災害発生時の各建物の非常口および避難経路の確認をしておいてください。



### ⑥ 落ち着いたら(帰宅等)

自宅が避難距離などで帰宅が不可能な場合、和泉市の指定避難場所(図)へ移動していただきます。(右図参照)



被災地からの電話は、公衆電話が比較的かかり易くなっています。携帯電話各社が提供する災害用伝言ダイヤルサービス等を利用することができます。

1. ①⑦① をダイヤル
2. 伝言録音 ① または ② を選ぶ
3. 被災地の方の電話番号を入力する
4. カリフォルニアに伝言録音(再生)
- ⑤ 災害用伝言板(web171)
- ⑥ 伝言録音 ① または ② を選ぶ
- ⑦ 被災地の方の電話番号を入力する
- ⑧ 説明に従って録音(確認)

### ⑤ 落ち着いたら(保護者等との連絡)

### ④ 地震発生時の心得

- 地震発生時の対応
1. グラツときたら、まずは身体の安全保護をする
  2. 火を消す
  3. 慌てて外にとび出さない
  4. 戸を開けて、出口を確保する
  5. 避難指示に従う
  6. 避難は徒歩、持ち物は最小限にする
  7. 正しい情報で行動する

■揺れがおさまったら  
教職員の指示により行動してください。

- 避難時に注意すること
- 窓ガラスから離れる
  - 落下物に注意する
  - エレベーターを使用しない
  - 屋外に出た場合、建物等から離れて行動する
  - 災害時、避難に支援が必要な傷病者、身体障害者、日本語の理解が十分でない外国人などの災害時要援護者が近くにいる場合は、優先的に避難できるよう協力する

援護協力者がいない場合の緊急時連絡先  
守衛室 ☎0725-54-2995